

令和 7年 3月 3日
静岡県剣道道場連盟
会長 渡邊 典夫

第4回静岡杯争奪剣道大会 要 項(中学生の部)

1. 主 催 : 静岡県剣道道場連盟
2. 後 援 : (社)静岡県剣道連盟 YSK焼津水産化学工業株式会社
3. 趣 旨 : 各地区の文武共に優秀な少年少女の剣士を集め日頃の修練の成果を発揮し旺盛な気力と正しい剣道の技術向上及び剣士・道場間での交流と親交を深める。
4. 日 時 : **令和 7年 3月 9日(日) 中学生の部**

| | |
|------|---------|
| 受付 | AM 8:30 |
| 審判会議 | AM 8:45 |
| 開会式 | AM 9:00 |
| 試合開始 | AM 9:20 |
5. 会 場 : さんりーな掛川

住所 静岡県掛川市大池2250
TEL 0537-22-5553
6. 部 門 : (1)中学生の部(男女混成・可)/5人制
(2)中学生・女子の部/3人制
7. 参加資格 : (1)静岡県内で日々活動している団体又は中学校。
 - ①道場連盟への加盟有無は問わない。
 - ②静岡県内の参加団体で複数の参加を希望する団体は参加申込書に記載のする。(2)静岡県外の参加団体において部門に関わらず複数の参加を認める。
 - ①道場連盟への加盟有無は問わない。
 - ②参加団体で複数の参加を希望する団体は参加申込書に記載する。(3)静岡県内外を問わず1団体での参加が難しいときは混成での参加を可能とする。

※参加申込書に混成の標記をする。

(4)参加チームについては必ず1名の帯同審判とする。

※4段以上65歳以下とする。

8. 試合方法 :
- (1)全日本剣道連盟試合・審判規則並びに同細則に準じて行なう。
 - (2)全日本剣道連盟が定める、主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインに従って行なう。
 - (3)中学生の「上段の構え」「突き技」については、(公財)日本中学校体育連盟剣道部
申し合わせ事項に準じ禁止する。
(但し、隻腕の場合は、事前に大会本部に連絡をする。小学生もこれに準ずる。)
 - (4)試合時間及び対戦方法は次の通りとする。
 - ①リーグ戦を行なう(3チーム又は4チーム)。
 - ②試合時間2分・3本勝負とし時間内に時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
 - ③チームの勝敗ごとに点数法を用いる。
※勝ち:2点・引き分け:1点・負け:0点とする。
 - ④点数が同点の場合は、勝者数が多い方を勝者とし勝者数が同数の場合は取得本数が多い方を
勝ちとする。点数・勝者数・取得本数が全て同じの場合は「任意」の選手による代表戦を行なう。
※1.代表戦は2分・1本勝負とする。
※2.勝敗が着かないときは2分の延長を行なう。
※3.延長は2分・3回にて2分の小休止を設ける。
※4.その後、延長は2分・3回にて5分の水分補給時間を設ける。
 - ⑤決勝トーナメントへはリーグ戦において2位のチームのみ進出することが出来る。
 - ⑥決勝トーナメントの試合時間は2分30秒・3本勝負とし時間内に時間内に勝敗が決しない場合は、
引き分けとする。
 - ⑦勝者数・総本数が同数の時は「任意」による代表者により勝敗を決する。
※1.代表戦は2分・1本勝負とする。
※2.勝敗が着かないときは2分の延長を行なう。
※3.延長は2分・3回にて2分の小休止を設ける。
※4.その後、延長は2分・3回にて5分の水分補給時間を設ける。

9. 参加費 :
- | | |
|----------------------------|-------------|
| (1)中学生の部(5人制) | ¥10,000/チーム |
| 但、道場連盟未加盟(県内外問わず)の団体(チーム)は | ¥12,000/チーム |
| (注1)混成チーム(中学生の部) | |
| ①道場連盟加盟団体同士の時 | ¥10,000/チーム |
| ②チーム内に未加盟団体の選手を含む場合 | ¥12,000/チーム |
| (2)中学生女子の部(3人制) | ¥6,000/チーム |
| 但、道場連盟未加盟(県内外問わず)の団体(チーム)は | ¥8,000/チーム |
| (注1)混成チーム(中学女子) | |
| ①道場連盟加盟団体同士の時 | ¥6,000/チーム |
| ②チーム内に未加盟団体の選手を含む場合 | ¥8,000/チーム |

10. 参加申込み :
- (1)所定の参加申し込み表に必要事項を記載し郵送にて申し込む。
 <申込み先>
 〒422-8025
 静岡県静岡県駿河区水上7-11
 いちご園三軒屋
 佐藤 孝志 宛て

11. 選手登録 : (1)選手登録は当日、受付でのオーダー表の提出にて選手登録とする。
※その後の選手変更はいかなる場合に於いても認めない。
12. 表彰 : (1)各部門、上位8位までの表彰を行なう。
 ※優勝・準優勝・3位(2チーム)・敢闘賞(4チーム)
13. 安全対策 : (1)出場チームは必ず監督が引率し、大会中の選手の安全・健康管理に努める。
 (2)大会中の負傷及び疾病については、主催者側において応急処置を施すが、それ以外の責任を負いません。
 (3)選手は各団体に必ず傷害保険に加入の上、参加してください。
 ※少年剣士会員章(ワッペン)着用の選手は、自動的に傷害保険が適用される。
14. その他 : (1)大会当日の入場制限について。
 ①体育館内への入場は特に制限しない。
 ②試合場への入場は選手と監督のみとする。
 (2)道場連盟加盟選手はワッペンの着用をする。
 (3)監督の服装は、正装(スラックス・Yシャツ)とする。
 (4)審判の服装は白のYシャツ・エンジのネクタイ・グレーのズボン・紺色の靴下とする。
 (5)審判は各自で審判旗をご用意ください。
 (6)紅白のタスキは各自で用意すること。
 (7)混成チームの垂は其々の団体を記載したものを利用する。
 (8)駐車場の利用は、各道場1チームつき2台まで可。

☆オーダー表は参加チームにて作成し、受付時に提出

〈オーダー表サイズ〉

| | | | | | | |
|----|--|-------------------------------|--|--|--|--|
| A4 | | (団体) (先鋒) (次鋒) (中堅) (副将) (大将) | | | | |
| | | | | | | |

※つなぎ目はテープなどで止める

(注1)部門の区分は下記の通りとする。

①中学生・女子はチーム名の上部に太いマジックで赤線。

(注2)中学生・女子は3人制の為、先鋒・中堅・大将の枠に記載する。

(注3)混成チームは団体名に其々の団体名を記載する。

※例:静岡剣友会/富士山剣友会